

栗ヶ岳頂上付近にある森の 巨樹について(調査報告)

平成29年10月
掛川名木巨樹に親しむ会

目 次

調査と成果の概要

栗ヶ岳 巨樹の森(巨樹調査の経緯と総括)	1ページ
栗ヶ岳にある巨樹・大木等の概要	2～4ページ
巨樹	
市内トップクラスの大木	
市内では比較的珍しい樹種	
栗ヶ岳の面白樹木ほか	
市内でトップクラスと思われる樹木	
栗ヶ岳の調査樹木(樹種別)	5～9ページ
栗ヶ岳頂上周辺の樹木	10～11ページ
栗ヶ岳樹木調査・観察等の実績	12ページ
栗ヶ岳の巨樹の一覧	13ページ
栗ヶ岳の巨樹の位置図	14ページ
掛川市内にある巨樹について	15～20ページ
写真	
掛川名木巨樹に親しむ会について	

調査と成果の概要

掛川市の東北にあり、世界農業遺産の茶草場で有名な粟ヶ岳の頂上付近には、豊かな森（以下、森と言う）があります。森の大部分は、阿波々神社の社叢で静岡県天然記念物に指定されています。

掛川名木巨樹に親しむ会（会長：佐藤宏）は、森にある大きな木、巨樹を調査したので報告します。※巨樹とは地上1.3mの幹周りが3m以上の樹木

調査は、平成25年～平成28年にかけて、7回実施しました。個人的調査も佐藤会長、会員により行われました。何れもボランティアです。会員は、所有者の許可を得て森に入り、大きな木を確認し、幹周りを巻き尺で計測、幹や葉の特徴等から樹種を特定し、木の位置、木の形状等特記事項を調査書に記録していきました。

森には様々な樹木が茂り、下に行くほど斜面は急なため滑りやすかったり、木の株元にマムシがいたり、いろいろありましたが、事故やケガもなく調査を終了することができました。

調査結果の詳細については、次頁以降に会長の佐藤が記述したとおりですが、以下、調査と成果の概要です。

- 1 幹周り3m以上の巨樹については、8種、63本を確認。今回、新たに見つけた巨樹も多数あります。森にはたくさんの巨樹があり、まさに巨樹の森でした。
- 2 巨樹の樹種と本数は、スギ21本、シイノキ21本、カシ類ではアカガシ9本、ウラジロガシ5本、ケヤキ4本、タブノキ2本、モチノキ1本でした。巨樹にスギが多いのは神社社叢のためか。シイノキやカシ等の照葉樹が多く、シイノキは幹周り5m以上のものが3本あり、市内で2番目から4番目の巨樹でした。また、幹周りが3m以上の市内で一番大きいカシ、タブノキ、ケヤキ、モチノキもありました。スギの樹勢は良いが、シイノキやアカガシの巨樹は幹に空洞があるなど老木でした。何れの巨樹も何百年という年数を生き抜いており、生命力と歴史を感じました。
- 3 森で確認した巨樹63本は、当会が掛川市内で確認した巨樹146本（別紙）の44%になります。これだけの巨樹が身近な森にまとまってあるのは珍しく、貴重です。これは森の大部分を占める阿波々神社（創建736年）社叢として大切にされ、残されてきたのではないかと推察します。
- 4 巨樹ではありませんが、イタヤカエデ、イヌザクラ、アスナロ、イヌガシ等の市内では珍しい大木や神様の顔のような幹のコブなど面白い木もありました。
- 5 森の中は、低木、中木、高木の木々が競うように繁り、樹種が多く、大木にはセッコクが着生。これは粟ヶ岳は標高が532mで北から連なる山並みの南端にあり、湿度や光、土壌など生育に適した環境が森にあると考えられます。
- 6 森の中には歩道があり、森や歩道沿いの巨樹を観察できます。歩道を歩き森の豊かさ、巨樹を五感で感じてほしいものです。
- 7 巨樹がある貴重なこの森は貴重。地域の宝、地域資産で、粟ヶ岳の魅力を高めるものです。森は船舶の航行目標として指定されています。また、森には磐座と言われる巨岩や無限の井戸などの史跡もあり文化的価値も高いと思います。
- 8 掛川名木巨樹に親しむ会では、この森の観察会を行う予定です。

調査にあたっては阿波々神社のご理解とご協力を頂き心より感謝申し上げます。また、遊然舎の太田峰夫さんからは資料の提供を頂きありがとうございました。

なお、今回の調査ではスタジイとツブラジイを区別できなかったためシイノキとしてまとめました。

粟ヶ岳 巨樹の森

掛川市名木巨樹に親しむ会

粟ヶ岳といえば、山腹に大きく描かれた「茶文字がある山」として広く知られるところですが、近年は世界農業遺産に認定された「茶草場農法のシンボリックな山」として、脚光を浴びているところである。

この粟ヶ岳の山頂には阿波々神社があり、そこには市内有数の巨樹があることは知られていましたが、このたび本格的に詳細調査をする機会を得ましたので、結果をまとめて報告いたします。

巨樹調査の経緯と総括

掛川市名木巨樹に親しむ会の前身である「掛川市名木・巨樹・樹林調査委員会」が、平成25年6月10日に、当時の副市長宛に「掛川市内の名木・巨樹・樹林等の調査について」と題して報告を行いました。

この調査を進めるに当たり、粟ヶ岳については過去の資料をいただき、これを参考に進めてまいりましたが次々と新しい巨樹が発見されたため、改めて本格的な調査を進めることとなりました。

名木巨樹に親しむ会としての本格的調査は、平成25年7月10日を皮切りに平成28年10月18日まで、7回実施しました。細かな部分の調査は、個人的に行い、平成26年1月31日から平成28年12月1日まで30回行いました。

調査樹木の総数は、32種、118本になりましたが、樹高の測定は傾斜地が多く非常に困難なため最小限にとどめました。

調査の結果、幹周3m以上のいわゆる巨樹は8種、63本あることがわかりました。これは市内の巨樹の40%以上を占める多さです。その内訳は、スギとシイノキが最も多くそれぞれ21本、アカガシが9本、ウラジロガシが5本、ケヤキが4本、タブノキが2本、モチノキが1本となります。

巨樹の特徴として、スギは樹勢の良いものがほとんどですが、シイノキとアカガシは幹が空洞になったものがほとんどで、いかにも老木というところです。

調査の中で知ったこと

* 山頂の森が遠州灘を航行する船舶のための「航行標識」に指定されていること
今ではレーダーやGPSなどの発達で必要ないかもしれませんが

* 神社拝殿西の森の中に「芭蕉の句碑」があること
「馬に寝て 残夢月遠し 茶の煙」と刻まれています。

これは「松尾芭蕉の野ざらし紀行」—「3大井川越え、小夜の中山」—「馬上の吟」の第2句で、やはり「茶」に関係あるようです。この碑は、島田市在住の個人が設置したとのこと。経緯などをもう少し知りたいものです。

粟ヶ岳にある巨樹・大木等の概要

阿波々神社を中心とする森林部分に限定し、幹周は主幹のみの太さで表しています。

巨 樹 (文章中の○数字は巨樹一覧の表示にリンク)

スギ

スギは、粟ヶ岳の巨樹の中ではシイノキと並んで最も多く21本もあります。最大のものは、南参道④脇にある⑱のご神木です(幹周り 544cm、スギでは市内3番の太さ)。2番目は、旧神社車道⑤沿いにある⑳です。(幹周り 446cm、市内6番の太さ)

スギは、樹勢の良いものが多く、間もなく巨樹になりそうなものもあり将来が楽しみです。

シイノキ *スダジイとツブラジイの種別は未特定です。

粟ヶ岳の巨樹の中でスギと並んで多く21本あります。最大のものと2番目は、南専用車道下の斜面にあり、急斜面で危険なため一般には見られません。㉑の古木(幹周り 522cm、市内2位)と、㉒の古木(幹周り 521cm、市内3位)

見応えのあるのは旧観音寺南東の登山道沿いにある数本です。特に最下部の登山道を挟んだ2本は、まるで「巨樹林入口の門」とも言える巨樹です。山側の○62は、幹周 510cm(市内4位)、谷側の○63は、幹周 477cm(市内6位)あります。

アカガシ

粟ヶ岳の巨樹で3番目に多い樹種で9本あります。最大のものは⑬で、南参道①の南方林内にあります。(幹周り 386cm、アカガシでは市内1番の太さ) 7本が、市内のアカガシの上位を独占しています。まだ測定はしていませんが、幹周 2mを超えるものが多数見受けられます。

ケヤキ

粟ヶ岳には4本の巨樹があります。最大のものは⑳で、南参道①の道脇(南側)にそびえています(幹周りが 343cm、ケヤキでは市内1番の太さ)。4本が市内上位を独占しています。

ウラジログシ

巨樹は5本あります。最大のものは㉓で、神社南側の南鳥居から少し東の斜面にあります。幹周りは 350cmで、ウラジログシでは市内1番の太さです。

タブノキ

巨樹は2本ありますが、旧観音寺南方の登山歩道の脇にある○59が最大で、幹周りは 323cmあり市内1番の太さです。

モチノキ

巨樹は1本のみで拝殿南の石鳥居の南東にあり㉔、幹周り 305cm、市内1番の太さである。

市内でトップクラスの大木 (幹周 250cm 位以上のもの)

イタヤカエデ

イタヤカエデは、市内での自然生育は比較的珍しいものです。秋には黄葉してきれいです。最大のもは、拝殿の南西にあり、幹周が 254cm あります。市内 1 位? 一覧表の OA です。

イヌシデ

粟ヶ岳には幹周 2m 越えのものが数本あります。市役所構内にも多数植栽されています。最大のもは、磐座の南方(下方)にあり幹周が 249cm あります。市内 1 位? 一覧表の OE です。

アスナロ

アスナロは市内ではこの 1 本しか見当たらない比較的珍しいものです。旧拝殿東方の森の中にあり、幹周は 254cm あります。市内 1 位? 一覧表の OK です。
ヒノキ科 常緑高木 日本特産種 高山帯や寒い地方に多い。

イヌマキ

観音寺跡の北西部にある 1 本だけですが、幹周 272cm です。市内 2 位 一覧表の OM です。

イヌザクラ

市内では珍しい樹種で、最大樹はご神木の東方にあり幹周 254 あります。一覧表の OH です。
バラ科 落葉高木 幹や枝に臭気があるので別名クソザクラ、ヘヒリザクラともいわれます。

ヒノキ

粟ヶ岳にヒノキは少なく、大きなものはご神木の近くの 1 本だけで幹周 261cm あります。
市内 6 位 一覧表の OG です。

市内では比較的珍しい樹種

シラキ

シラキは、大尾山・小笠山に僅かに見られ、秋の紅葉がきれいです。粟ヶ岳には拝殿正面付近の斜面にあり幹周 78cm、シラキとしては最大級のもです。一覧表の OB です。

イヌガシ

地味な樹木であり気づきませんが、頂上付近の林内に数本あります。最大樹は、東石鳥居の南西にあるもので幹周 115cm あります。一覧表の OC で、春に赤い花を咲かせます。雌雄異株

ヤマボウシ

自然には比較的少ない樹種で、粟ヶ岳では神社車道の南側(朝日 TV 塔南)に見られます。(OD 幹周 76cm です) 春に咲く白い花が美しく、秋に赤熟した集合果は食べられます。

粟ヶ岳の面白樹木ほか

神様の顔を持つシイノキ 図中の⑩番

阿波々神社の御神木近くを調査中に、小学生くらいの子供二人が「神様の顔がある木がある！」と言ったことから見付けました。御神木北方の登山道沿いにある老いたシイノキの幹にあるコブですが、よく見るといろいろなものに見えるので不思議です。

アカガシの幹を貫く竹 図中の*

観音寺跡の南西部にあるアカガシの中木(幹周 279cm)には空洞があり、その中に孟宗竹が育っている。偶然とはいえ何とも不思議な姿であり、いつまで見られるものか？

ソメイヨシノに育つ寄生木(ハゼノキ) 図中の**

売店の裏手、SBS-TV 放送塔近くの遊歩道沿いにあります。これがそのまま育つとどうなるか？将来が楽しみです。

呪いの大杉？(古い切り株のみ) 図中の***

昭和 61 年に石野茂子氏が再刊した「遠州七不思議・無間の鐘」の中に、「伝説で言われる呪いの大杉」がある。との記述から現場を探したり宮司さんに聞いたりしたところ、旧神社跡の西側に大きな切り株があり、それと確認できました。

市内でトップクラスと思われる樹木

ヤブツバキ

旧神社車道下⑦の中程の上にあります。幹周は 130cm あり市内 1 位？ 一覧表の○L

サカキ

阿波々神社南東部の森の中心部斜面にあります。幹周は 121cm あり市内 1 位？ 一覧表の○J

カゴノキ

南専用道路東部下方の急傾斜地にあります。幹周は 205cm あり市内 3 位？

アオハダ

南参道④の西、御神木の西方にあります。幹周は 188cm + 2 枝あり、市内 1 位？ 一覧表の○F

イロハモミジ

南専用道路東部下方の急傾斜地にあります。229cm あり、市内 2 位？ 一覧表の○N

粟ヶ岳の調査樹木 樹種別

幹周：cm 樹高：m

スギ

	所有者	幹周	樹高	位置図	所在場所	特記事項
1	阿波々神社	535	24	①⑨	南参道①⑨脇	神社ご神木 先端折損 市内3位
2	阿波々神社	446	—	③②	旧神社車道③沿い	市内6位
3	阿波々神社	381	—	②⑦	南参道②の西	
4	阿波々神社	377	—	③⑨	旧神社広場の南	
5	阿波々神社	375	—	③⑥	石段③⑥の西	
6	阿波々神社	372	24	55	観音寺跡南東道下	
7	阿波々神社	366	—	③⑤	石段③⑤の西	
8	阿波々神社	360	—	②⑧	旧神社広場の西隣	
9	阿波々神社	358	24	②⑨	旧神社広場の西隣	
10	阿波々神社	350	—	①②	南鳥居の南東	
11	阿波々神社	333	—	⑧	南鳥居の南	
12	阿波々神社	328	—	③⑦	旧神社車道③の脇	
13	阿波々神社	328	—	②⑥	旧神社本殿の北	
14	阿波々神社	323	24	⑨	南鳥居の南西	
15	阿波々神社	323	—	②⑩	御神木②の東	イヌザクラに並立
16	阿波々神社	321	—	①⑩	南鳥居の南西	
17	阿波々神社	310	—	③④	旧神社車道③④の間	
18	阿波々神社	309	—	③⑧	木の鳥居の東隣	
19	阿波々神社	302	—	④③	南専用道路の下方(電 925 と 926 の中間)	
20	阿波々神社	300	—	①①	南鳥居の南	
21	阿波々神社	300	—	54	南専用道路の下方(電柱 912 近く)	
22	阿波々神社	275	—		登山歩道沿い(シイノキ 62,63 東方)	
23	阿波々神社	271	—		旧神社本殿の北方 スギ②⑥の北	
24	阿波々神社	247	—		旧神社広場の東 アスナロ K の西	

シイノキ (樹種未確定)

1	阿波々神社	522?	—	④⑨	南専用道路の下方 急傾斜地	市内2位
2	阿波々神社	521	—	④⑥	南専用道路の下方最南東部	市内3位 傾斜古木 大空洞
3	阿波々神社	510	—	62	登山歩道沿い(道上)	市内4位 樹勢良い
4	阿波々神社	477	—	63	同上と対(道下)	市内6位 少し傾斜、空洞あり
5	阿波々神社	416	—	④①	旧神社広場の南東	
6	阿波々神社	410	—	60	登山歩道沿い(道下)	上部は双幹樹
7	阿波々神社	402	20	56	登山歩道西端(道下)	上部3幹
8	阿波々神社	400	—	④⑧	南専用道路の下方最南東部	山側に板根
9	阿波々神社	390	—	④②	南専用道路の道上(電 911 の東)	傾斜木

シイノキ次ページへ続く

シイノキ続き

	所有者	幹周	樹高	位置図	所在場所	特記事項
10	阿波々神社	390		51	南専用道路の下方	急傾斜地
11	阿波々神社	380		⑬	南鳥居の南方東	空洞あり
12	阿波々神社	380		53	南専用道路の下方(電 911 の東方下)	マムシ?
13	阿波々神社	380		59	登山歩道の上	周囲は竹林 老木
14	阿波々神社	365		④⑦	南専用道路の下方(最南東部)	
15	阿波々神社	357		④⑩	旧神社広場の南	
16	阿波々神社	350		②④	神社南東斜面の東部	
17	阿波々神社	341		③⑪	旧神社車道⑤の上方	老木 傾斜 幹欠損あり
18	阿波々神社	318		58	登山歩道西端部の上	周囲竹林 老木
19	阿波々神社	307	16	⑩⑯	南参道⑭の道沿い	老木 樹勢悪い
20	阿波々神社	305		61	登山歩道沿い(道下)	傾斜木 空洞
21	阿波々神社	300		④	磐座の下(南)	
22	阿波々神社	266			神社車道の南脇(放送塔の南)	

アカガシ

1	阿波々神社	386	—	⑮	南鳥居の東南東	市内1位 老木 空洞
2	阿波々神社	*368	—	⑳	神社南東斜面の中程	市内2位 特殊双幹 420cm
3	阿波々神社	346		㉓	神社南東斜面の東部	市内3位 空洞あり
4	阿波々神社	345	—	㉑	神社南東斜面の中程	市内4位
5	阿波々神社	343	12	③	磐座中央部	古木 上部折損
6	阿波々神社	326	—	①	東鳥居の南隣	
7	阿波々神社	321	—	㉕	神社南東斜面の中程(TV塔南)	
8	阿波々神社	301	16	②	社殿の北西(無間の井戸の脇)	上部双幹
9	阿波々神社	300	25	⑰	御神木西方斜面	ヒコバエ多数 樹勢悪い
10	日坂常現寺	279	—		観音寺跡南端	老木空洞 幹に竹が貫通
11	阿波々神社	276	—		御神木の西方	
12	阿波々神社	272			神社南東斜面(TV塔の南方)	
13	阿波々神社	270			磐座の西端	双幹樹 1.3mの幹周は304cm
14	阿波々神社	269			神社南東斜面(TV塔の南方)	

ウラジロガシ

1	阿波々神社	350	—	⑦	南鳥居の東	市内1位
2	阿波々神社	325		52	南専用道路の下方(電 911 の東)	上部双幹
3	阿波々神社	320		⑤⑩	南専用道路の下方最下方(東部の最下方)	
4	阿波々神社	302	16	③⑩	旧神社広場西方の斜面(車道⑤の上)	
5	阿波々神社	317		⑱	南参道⑭の西斜面	空洞 ヒコバエ多 副幹上部欠損
6	阿波々神社	255	—		南専用道路下方(電 912 の南)	

ケヤキ

	所有者	幹周	樹高	位置図	所在場所	特記事項
1	阿波々神社	343	24	㉓	旧神社車道㉓の脇	市内1位
2	阿波々神社	341		㉔	南鳥居の東	市内2位
3	阿波々神社	341		㉕	南専用道路の下方	最南東部 (市内2位) 少し傾斜
4	東山財産区?	305		㉖	南専用道路の下方	最東部 樹皮に茶色の物質

タブノキ

1	阿波々神社	323	—	57	登山歩道沿い最上部の下	市内1位 空洞あり
2	阿波々神社	306	—	㉗	南参道㉗の南	市内3位
3	阿波々神社	274	—		南専用道路の下方	最東部付近

モチノキ

1	阿波々神社	312	—	㉘	南鳥居の東南東	市内1位 傾斜木
2	阿波々神社	290	—		磐座の下方	上部は3幹
3	阿波々神社	227	—		南専用道路の下方 (最南東部)	
4	阿波々神社	216	16		社殿のほぼ正面	
5	阿波々神社	209	—		南参道㉙の西斜面	傾斜木

以下 樹種 50音順 (幹周3m以上の巨樹は、ありません)

アオギリ

日坂常現寺	100				観音寺の朽ちた本堂の裏手 (北東)
-------	-----	--	--	--	-------------------

アオハダ

阿波々神社	188+		F	南参道㉚の西斜面	傾斜木 主枝 +40 +31 1位?
-------	------	--	---	----------	--------------------

アスナロ

阿波々神社	254		K	旧神社広場の東方	市内1位
-------	-----	--	---	----------	------

アラカシ

阿波々神社	247		I	神社南東斜面の中程	市内2位
-------	-----	--	---	-----------	------

イタヤカエデ

1	阿波々神社	254	22	A	石楠花の森 (社殿の南西)	市内1位
2	阿波々神社	190			南専用道路の下 (木の鳥居の東)	

イチヨウ

	所有者	幹周	樹高	位置図	所在場所	特記事項
1	日坂常現寺	223	(25)		観音寺跡の南部	雌木
2	日坂常現寺	209			観音寺跡の南部	雌木

イヌガシ

1	阿波々神社	115+		C	東石鳥居の南方	双幹樹 副幹は 70cm
2	阿波々神社	112			旧神社広場の西 (スギ㊸の西)	

イヌザクラ

1	阿波々神社	257	24	H	御神木の東	市内 1 位
2	阿波々神社	(230)	未測定		木の鳥居の南方	
3	阿波々神社	147	(15)		社殿の裏にあり	

イヌシデ

1	阿波々神社	249	(25)	E	磐座の南	上部双幹? 市内 1 位
2	阿波々神社	249		E	神社南東斜面の東方下部	市内 1 位
3	阿波々神社	245			旧神社広場の東方 アスナロの南	
4	阿波々神社	193	18		石楠花の森 (磐座の北西)	

イヌマキ

	日坂常現寺	272	—	M	旧観音寺荒廃本堂の裏(北西)	市内 2 位
--	-------	-----	---	---	----------------	--------

イロハモミジ

1	東山財産区?	229		N	南専用道路下方 (最東部)	市内 2 位
2	阿波々神社	201			石段㊸の西	
3	阿波々神社	200			南専用道路下方 (最東部) N の近く	

カゴノキ

1	東山財産区?	205			南専用道路下方 (最東部付近)	ケヤキ近く
2	阿波々神社	204			南専用道路下方 (中部下方)	
3	阿波々神社	185	—		ご神木の西斜面	傾斜木

カヤ

	阿波々神社	216	(18)		旧神社車道㊸㊹の折り返し点脇	
--	-------	-----	------	--	----------------	--

コナラ?

	阿波々神社	213	—		南参道㊸の西方斜面	傾斜木 ツタ繁茂
--	-------	-----	---	--	-----------	----------

所有者	幹周	樹高	位置図	所在場所	特記事項
サカキ					
阿波々神社	121	—	J	神社南東斜面(朝日TV塔南)	市内1位?
シラキ					
阿波々神社	78	—	B	神社葉面南斜面(磐座の東)	市内1位
シロダモ					
阿波々神社	128			社殿の裏 最高地点の東	
ヒノキ					
阿波々神社	261	35	G	御神木の北	市内6位
ミズキ					
1 阿波々神社	128			石段㊦の東斜面	
2 阿波々神社	118			南参道㊦沿い(御神木の西方)	
ムクノキ					
1 阿波々神社	238			南専用道路下方(電911東方)	市内5位 上部分枝
2 阿波々神社	201			旧神社本殿の西斜面	先端折損
モ ミ					
日坂常現寺	283	(25)		観音寺跡の南部	
ヤブツバキ					
1 阿波々神社	130		L	旧観音寺の北(車道の上)	市内1位? 上部双幹
2 阿波々神社	98			石段㊦の東方 シイノキ㊦の北	
ヤマザクラ					
1 阿波々神社	222			社殿の南斜面	
2 日坂常現寺	209			観音寺跡南西端	テイカカズラ繁茂
ヤマボウシ					
阿波々神社	76		D	神社南東斜面(TV塔南)	市内1位?

粟ヶ岳頂上周辺の樹木（木本）

説明：分類欄の科はAPGによる。 性質欄：小高木は中、小低木は小と表示。 備考欄の☆は掛川では珍しい樹種。

	樹種名	分類(科)	性質	備考
1	アオキ	アオキ科	常、低	青木 雌雄異株
2	アオギリ	アオイ科	落、高	青桐 沖縄以南の亜熱帯樹木 袋果が5裂
3	アオハダ	モチノキ科	落、高	青膚 雌雄異株
4	アカガシ	ブナ科	落、高	赤檜 別名：オオバガシ 市で1番 386 堅果は翌秋
5	アカメガシワ	トウダイグサ科	落、高	赤芽樹 春の新芽は赤い 葉はカシワの葉と同様に使われる
6	アケビ	アケビ科	落、蔓	木通 小葉は5枚 果皮と果肉は食べられる 蔓は蔓細工にあ
7	アスナロ	ヒノキ科	常、高	翌檜 別名：アテ ☆
8	アラカシ	ブナ科	常、高	粗檜 遠州地方の檜の中で多い樹種
9	アリドオシ	アカネ科	常、小	蟻通し 別名：一両とも 花に芳香あり
10	イズセンリョウ	サクラソウ科	常、小	伊豆千両 雌雄異株
11	イタビカズラ	クワ科	常、蔓	茎から気根を出す
12	イタヤカエデ	ムクロジ科	落、高	板屋楓 葉は大形で秋に黄葉する。市内で1番 254cm ☆
13	イチョウ	イチョウ科	落、高	銀杏、公孫樹 中国原産 雌雄異株 秋の黄葉とギンナン
14	イヌガシ	クスノキ科	常、中	犬檜 雌雄異株 4月上中旬に赤っぽい花 ☆
15	イヌザクラ	バラ科	落、高	犬桜 晩春に房状の白い花（花枝に葉が無い）
16	イヌザンショウ	ミカン科	落、低	犬山椒 匂いが良くない 刺が一本ずつ出る
17	イヌシデ	カバノキ科	落、高	犬四手 別名：シロシデ 市内で1番 249cm
18	イヌツゲ	モチノキ科	常、中	犬黄楊 雌雄異株
19	イヌビワ	クワ科	落、低	犬枇杷 別名：イタビ 雌雄異株 雌果は食べられる 秋に黄葉
20	イヌマキ	マキ科	常、高	犬楨 雌雄異株 赤紫色の花托は食べられる
21	イロハモミジ	ムクロジ科	常、高	伊呂波紅葉 市内で2番 229cm
22	イワガラミ	アジサイ科	落、蔓	岩絡み 茎から気根を出す 装飾花は白く 葉のよう
23	ウツギ	アジサイ科	落、低	空木 別名：ウノハナ 若枝や葉はざらつく
24	ウラジロガシ	ブナ科	常、高	裏白檜 市内で1番 350cm
25	ウリノキ	ミズキ科	落、低	瓜の木 葉は互生して大きく、3~5浅裂 ☆
26	エゴノキ	エゴノキ	落、中	斉墩果 果肉は有毒
27	エノキ	アサ科	落、高	榎 熟した核果は食べられる
28	オオムラサキ	ツツジ科	常、低	大紫 原産地不明の園芸種
29	カクレミノ	ウコギ科	常、中	隠蓑
30	カゴノキ	クスノキ科	常、高	鹿子の木 雌雄異株 太い幹は肌が鹿の子模様になる
31	カヤ	イチイ科	常、高	榧 雌雄異株 種子は食べられる 材は碁盤 将棋盤に最適
32	カラスザンショウ	ミカン科	落、高	烏山椒 雌雄異株 刺は幹が大きくなると無くなる
33	カラタチバナ	サクラソウ科	常、小	唐橘 別名：百両とも 江戸時代から改良され品種多い
34	キツタ	ウコギ科	常、蔓	木蔦 別名：フユツタ 茎から附着根を出す
35	キンモクセイ	モクセイ科	常、中	金木犀 中国原産 雌雄異株 花に芳香 日本には雄株のみ
36	クサイチゴ	バラ科	半、小	草莓 赤塾した実は食べられる 草に近い植物
37	クサギ	シソ科	落、中	臭木 葉は少し異臭 初夏に咲く花に芳香あり
38	クスノキ	クスノキ科	常、高	樟、楠 巨樹の筆頭 幹枝葉から防虫剤の樟脳が採れる
39	クチナシ	アカネ科	常、低	口無し 花に芳香 実は食品着色料（黄色）
40	クロガネモチ	モチノキ科	常、高	黒鉄鵝 雌雄異株 街路樹に良く使われる
41	クロモジ	クスノキ科	落、低	黒文字 雌雄異株 樹皮や枝に香りあり
42	ケヤキ	ニレ科	落、高	欒 市内で1番 343cm と 2番
43	コウゾ	クワ科	落、低	楮 別名：ヒメコウゾ 樹皮は紙の原料になる
44	コクサギ	ミカン科	落、低	小臭木 雌雄異株 葉は互生だが長枝では2枚ずつ付く
45	ゴンズイ	ミツバウツギ科	落、中	権薬 花は初夏 袋果は赤い肉質で種子は黒い
46	サカキ	サカキ科	常、高	榊 別名：マサカキ
47	サツキ	ツツジ科	常、低	臯月 正式名はサツキツツジ
48	サネカズラ	マツブサ科	常、蔓	実葛 別名：ピナンカズラ 半雌雄異株
49	サルトリイバラ	サルトリイバラ科	落、蔓	猿捕り茨 別名：ガンタチイバラ、サンキライとも 雌雄異株
50	サンショウ	ミカン科	落、低	山椒 雌雄異株 刺は対生 実は香辛料にする
51	シイノキ	ブナ科	常、高	椎の木 スダジイ・ツブラジイの総称 市内で2番 522cm
52	シダレザクラ	バラ科	落、高	枝垂桜 植栽樹 ベニシダレ、ヤエベニシダレ等の種類あり
53	シャクナゲ	ツツジ科	常、低	石楠花 植栽樹
54	シラキ	トウダイグサ科	落、中	白木 葉は秋に黄紅葉する 花は初夏 房状に咲く 実から油を
55	シロダモ	クスノキ科	常、高	別名：シロタブ 雌雄異株 秋に花と実が同時に付く
56	スイガズラ	スイカズラ科	半、蔓	吸蔓 別名：ニンドウ 花は初夏 芳香あり 白から黄に変色

57	スギ	ヒノキ科	常、高	杉	巨樹や建築材の代表樹種 市内で3番 535cm
58	センリョウ	センリョウ科	常、低	千両	黄色い実のセンリョウもある
59	ソメイヨシノ	バラ科	落、高	染井吉野	植栽樹 現在ではサクラの代表的樹種
60	タブノキ	クスノキ科	常、高	榊の木	別名：イヌグス 市内で1番 323cm
61	タラノキ	ウコギ科	落、低	櫨木	刺は多いが、新芽は春の山菜として珍重される
62	チャノキ	ツバキ科	常、低	茶ノ木	中国原産 榮西が1191年に宋から種子を持ち帰った
63	ツルグミ	グミ科	常、蔓	蔓茱萸	
64	ツルマサキ	ニシキギ科	常、蔓	蔓柃	茎から気根を出す
65	テイカカズラ	キョウチクトウ科	常、蔓	定家蔓	花に芳香あり
66	ドウダンツツジ	ツツジ科	落、低	満天星躑躅、灯台躑躅	植栽樹 紅葉が美しい
67	ナギ	マキ科	常、高	榔	植栽樹 雌雄異株 まだ幼木
68	ニガイチゴ	バラ科	落、小	苦苣	実は甘いの小核に苦味がある
69	ニワトコ	レンブクソウ科	落、低	庭常、接骨木	拝殿の裏
70	ネズミモチ	モクセイ科	常、中	鼠糲	花は異臭 葉に甘い香り？
71	ハゼノキ ?	ウルシ科	落、高	黄櫨	別名：ロウノキ ヤマハゼと区別が難しい
72	ヒイラギ	モクセイ科	常、中	柃、疼木	雌雄異株 花に芳香 老木は葉の刺がなくなる
73	ヒサカキ	サカキ科	常、中	姫榊？ 枹？	花に独特の匂い 雌雄異株
74	ヒノキ	ヒノキ科	常、高	檜	材は良質な建築材料
75	フユイチゴ	バラ科	常、蔓	冬苣	赤熟した実はたべられる 草に近い植物
76	マルバウツギ	アジサイ科	落、低	丸葉空木	
77	マンリョウ	サクラソウ科	常、低	万両	園芸種も多い
78	ミズキ	ミズキ科	落、高	水木	別名：クルマミズキ 葉は互生 秋に紅葉 花は5月頃
79	ミツバアケビ	アケビ科	落、蔓	三葉木通	果皮と果肉は食べられる
80	ミツバツツジ	ツツジ科	落、低	三葉躑躅	通称：ミヤマツツジ 植栽樹
81	ミヤマシキミ	ミカン科	常、低	深山密	雌雄異株 赤い実は有毒 花に香氣？
82	ムクノキ	アサ科	落、高	棕の木	黒熟した実は食べられる。
83	ムラサキシキブ	シソ科	落、低	紫式部	
84	メタセコイア	ヒノキ科	落、高		別名：アケボノスギ 中国原産 1945年に発見された
85	モチノキ	モチノキ科	常、高	鶉の木	雌雄異株 樹皮から鳥糲 市内で1番 312cm
86	モッコク	モッコク科	常、高	木斛	花は夏 庭木に使われる 雄性両性異株？
87	モミ	マツ科	常、高	樅	
88	モミジイチゴ	バラ科	落、小	紅葉苣	黄色の実はおいしい
89	ヤブウツギ	スイカズラ科	落、低	藪空木	
90	ヤブコウジ	サクラソウ科	常、小	藪柑子	別名：十両ども 地下茎で繁殖 園芸品種も多い
91	ヤブツバキ	ツバキ科	常、高	藪椿	別名；通称：ツバキ
92	ヤブニッケイ	クスノキ科	常、高	藪肉桂	
93	ヤマアジサイ？	アジサイ科	落、低	山紫陽花	別名：サワアジサイ 葉は長楕円形で薄く光沢無し
94	ヤマウルシ ?	ウルシ科	落、中	山漆	雌雄異株
95	ヤマザクラ	バラ科	落、高	山桜	サクラの原種 葉・花ともに変異が多い
96	ヤマツツジ	ツツジ科	半、低	山躑躅	
97	ヤマボウシ	ミズキ科	落、高	山法師	別名：ヤマグワ 赤熟した丸い実は食べられる

粟ヶ岳樹木調査・観察等の実績

掛川市名木巨樹に親しむ会

敬称 略

- 発足前 H24.12.04(火) 午後 6名で調査 鈴木、増田、中山、広谷、佐藤、中村(午後のみ)
調査樹木 4本 (AMは、伊達方、八坂を太田氏含め6名で)
- 1 H25.07.10(水) 1日 6名で調査 大都、中山、広谷、榊原、佐藤、村松(初参加)
阿波々神社本殿周辺から旧観音寺跡 28本 出発前に7名で掲載物を検討
- 2 H26.01.28(火) 午後 3名で調査 広谷、村松、佐藤 (AMは、倉真方面の社寺を5名で)
阿波々神社・売店等の建物測定。主要巨樹の一・樹種確認
- 3 H26.06.10(火) 午後 4名で調査 広谷、榊原、村松、佐藤
阿波々神社と周辺 25本ほど (AMは、市内中心部と東山地区を7名で)
- 4 H26.06.20(金) 午後 3名で調査 増田、村松、佐藤
阿波々神社と周辺 22本ほど (AMは、地域振興課藤原氏と千浜方面を調査)
- 観察 H27.05.15(金) 午後 7名で観察 増田、大都、中山、広谷、榊原、村松、佐藤
阿波々神社周辺の花を観察
- 5 H27.09.30(水) 1日 調査 4.5名 村松、中山、広谷、佐藤、増田(PMのみ参加)
18本程調査するも、急斜面で大変な場所あり記録不十分になった
- 6 H28.03.08(火) 1日 8名で観察 鈴木、増田、村松、中山、広谷、榊原、大角、佐藤
シラキから開始約40本調査 東山側が通行止め、倉真周りで入山
- 7 H28.10.18(月) 1日 5名で調査と撮影 増田、村松、中山、広谷、佐藤
樹種別最大級の樹木撮影。記録不十分な箇所と新規巨樹4本を調査。
- 案内 H28.11.15(火) AM 5名で案内と撮影 増田、村松、中山、広谷、佐藤 昼食後解散
濃霧の中、神社拝殿から最下部の登山道まで、市役所の藤原氏を案内

会としての累計 名目 延9回(9日) 実質 延7回(7日)

*個人による樹木・建物・通路等の調査

2014年(H26) 延12回 2015年(H27) 延5回 2016年(H28) 延13回
計30回

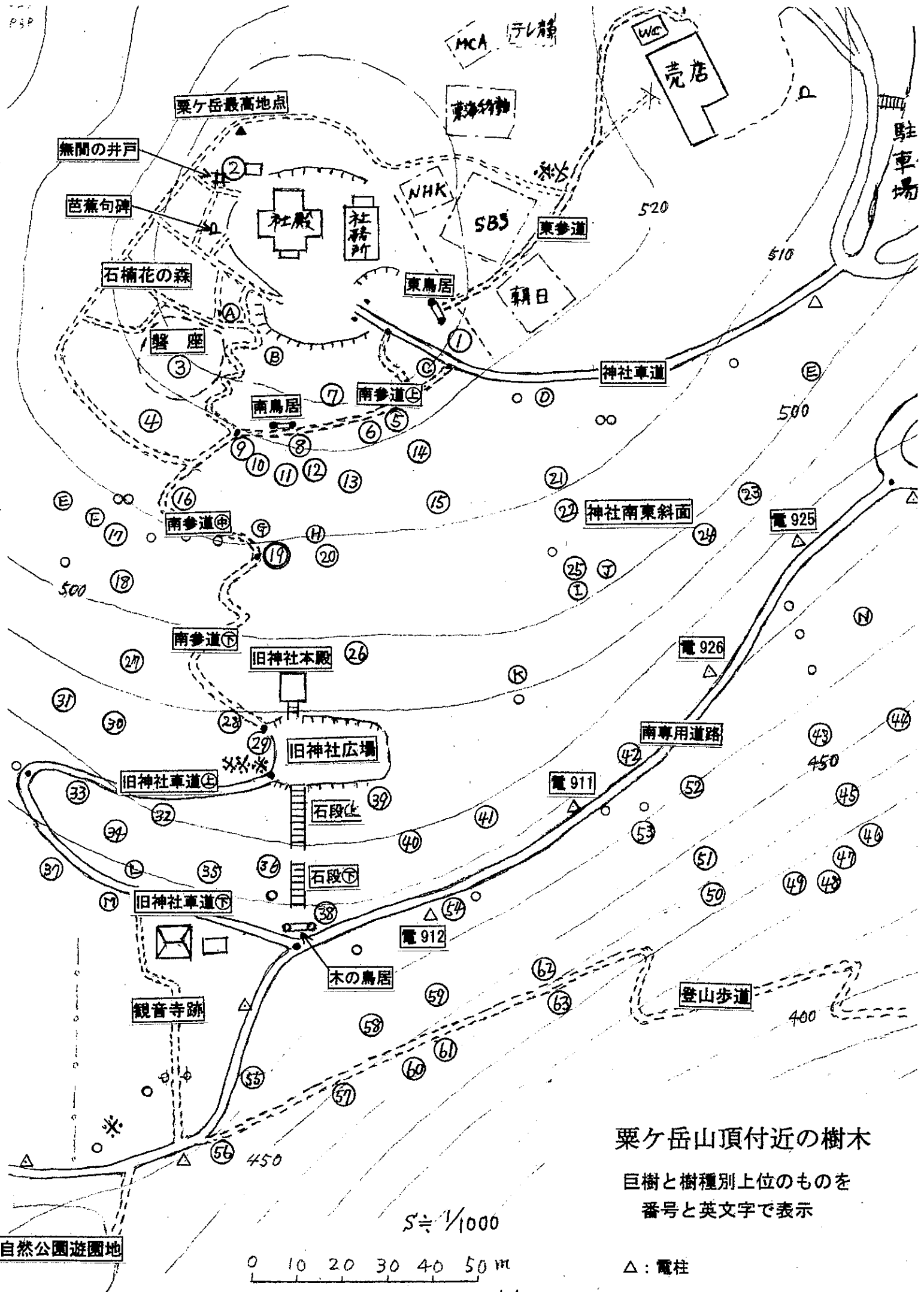
栗ヶ岳の巨樹一覧 (番号は地図にリンク) 幹周, 樹高の単位: cm, m

No	樹種	幹周	樹高	備考	No	樹種	幹周	樹高	備考
①	アカガシ	326			③③	ケヤキ	343		市内1位
②	アカガシ	301	20		③④	スギ	310		
③	アカガシ	343	12	古木、上部折損	③⑤	スギ	366		
④	シイノキ	300			③⑥	スギ	375		
⑤	タブノキ	306		市内3位	③⑦	スギ	328		
⑥	ケヤキ	341		市内2位	③⑧	スギ	309		
⑦	ウラジロガシ	350		市内1位	③⑨	スギ	377		
⑧	スギ	333	24		④⑩	シイノキ	357		
⑨	スギ	323	24		④⑪	シイノキ	416		
⑩	スギ	321			④⑫	シイノキ	390		傾斜
⑪	スギ	300			④⑬	スギ	302		上部双幹
⑫	スギ	350			④⑭	ケヤキ	305		樹皮に茶色物質
⑬	シイノキ	380			④⑮	ケヤキ	341		少傾斜(市内2位)
⑭	モチノキ	312		傾斜 市内1位	④⑯	シイノキ	521		古木 市内3位
⑮	アカガシ	386		老木 市内1位	④⑰	シイノキ	365		
⑯	シイノキ	307	16	老木 樹勢衰退	④⑱	シイノキ	400		傾斜、山側に板根
⑰	アカガシ	300		ヒコバエ多数	④⑲	シイノキ (522)			急傾斜地 市内2位
⑱	ウラジロガシ	317			⑤⑩	ウラジロガシ	320		
⑲	スギ	535	24	御神木 市内3位	51	シイノキ	390		
⑳	スギ	323			52	ウラジロガシ	325		上部双幹
㉑	アカガシ	345			53	シイノキ	380		
㉒	アカガシ	*368		特殊双幹樹	54	スギ	300	24	
㉓	アカガシ	346		下部空洞	55	スギ	372		
㉔	シイノキ	350			56	シイノキ	402	20	
㉕	アカガシ	321			57	タブノキ	323		空洞 市内1位
㉖	スギ	328			58	シイノキ	318		老木
㉗	スギ	381			59	シイノキ	380		
㉘	スギ	360			60	シイノキ	410		双幹
㉙	スギ	358			61	シイノキ	305		傾斜 空洞
⑳	ウラジロガシ	302			62	シイノキ	510		樹勢良 市内4位
㉑	シイノキ	341			63	シイノキ	477		空洞 市内6位
㉒	スギ	446		市内6位					

幹周 3m 未満で樹種別上位のもの

単位: cm

- | | | |
|--------------------|--------------------|--------------------|
| ○A イタヤカエデ 254 (1位) | ○B シラキ 78 (1位) | ○C イヌガシ 115+ (1位?) |
| ○D ヤマボウシ 76 (1位?) | ○E イヌシデ 249 (1位?) | ○F アオハダ 188+ (1位?) |
| ○G ヒノキ 261 (6位) | ○H イヌザクラ 257 (1位) | ○I アラカシ 247 (2位) |
| ○J サカキ 121 (1位?) | ○K アスナロ 254 (1位) | ○L ヤブツバキ 130 (1位?) |
| ○M イヌマキ 272 (2位) | ○N イロハモミジ 229 (2位) | |



粟ヶ岳山頂付近の樹木

巨樹と樹種別上位のものを
番号と英文字で表示

△：電柱

S ≐ 1/1000

0 10 20 30 40 50 m

掛川市内にある巨樹について

掛川名木巨樹に親しむ会（平成29年10月現在確認）

NO	地区	所在地	幹周	樹高	区分	特記事項
スギ						
1	八坂	事任八幡宮	674	28	市天然記念	神社ご神木
2	居尻	大尾山顕光寺	650	26	県天然記念	鳥居杉
3	粟ヶ岳	阿波々神社	535		県天然記念	神社社叢が県天然記念物 御神木
4	上垂木	六所神社参道	482	18	市天然記念	幹途中にヤマザクラ着生
5	萩間	平出芳枝宅跡	462	15	市保存木	焼け焦げた跡あり 樹勢悪い
6	粟ヶ岳	阿波々神社	446		県天然記念	神社社叢が県天然記念物
7	上垂木	個人	443	28	市保存樹林	母屋の裏山
8	上垂木	個人	435	32	市保存木	母屋の裏山
9	入山瀬	小笠神社参道	435	20	市天然記念	山の入り口にあり
10	居尻	大尾山顕光寺	420	30		鳥居杉の下段にあり
11	上西之谷	金山神社	400	22	市保存樹林	拝殿向かって右にあり
12	粟ヶ岳	阿波々神社	381		県天然記念	神社社叢が県天然記念物
13	粟ヶ岳	阿波々神社	377		〃	〃
14	粟ヶ岳	阿波々神社	375		〃	〃
15	粟ヶ岳	阿波々神社	372		〃	〃
16	粟ヶ岳	阿波々神社	366		〃	〃
17	大野	長松院	366	30	市保存木	
18	粟ヶ岳	阿波々神社	360		県天然記念	神社社叢が県天然記念物
19	粟ヶ岳	阿波々神社	358		〃	〃
20	粟ヶ岳	阿波々神社	350		〃	〃
21	上土方	高天神社	346	28	市天然記念	追手門跡近くあり 樹勢良い
22	上西之谷	金山神社	340		市保存樹林	拝殿右奥にあり
23	上垂木	雨桜神社	333	24	市保存樹林	
24	粟ヶ岳	阿波々神社	333		県天然記念	神社社叢が県天然記念物
25	粟ヶ岳	阿波々神社	328	28	〃	
26	粟ヶ岳	阿波々神社	328	24	〃	〃
27	粟ヶ岳	阿波々神社	323		〃	〃
28	粟ヶ岳	阿波々神社	323	24	〃	〃
29	粟ヶ岳	阿波々神社	321		〃	〃

30	大和田	法之脇神社	320	28		鳥居前にあり
31	大淵	熊野神社	317	24		拝殿南東山中にあり
32	粟ヶ岳	阿波々神社	310		県天然記念	神社社叢が県天然記念物
33	粟ヶ岳	阿波々神社	309	28	〃	〃
34	大和田	法之脇神社	305	26	県天然記念	拝殿前にあり
35	粟ヶ岳	阿波々神社	302		〃	神社社叢県天然記念物 上部双幹
36	粟ヶ岳*	阿波々神社	300		〃	〃
37	粟ヶ岳	阿波々神社	300	24	〃	〃

ヒノキ

1	大和田	法之脇神社	311	28	市保存木	
2	上垂木	雨桜神社	300	28	市保存樹林	

クスノキ

1	八坂	事任八幡宮	636	30	市天然記念	パワースポットとして人気
2	高御所	個人	563	28	市保存木	高さ約2mで2本に分岐
3	中方	春日神社	540	24	市天然記念	樹形良い
4	初馬	十五所神社	487	25	市保存木	カヤの木と並立
5	西大淵	龍眠寺	485	32	市保存樹林	本堂裏竹林内にある
6	大和田	個人	481	20	市保存木	元庄屋(勘太郎)屋敷跡
7	緑町	クスノキ公園	460	22		町中にあり樹形良い
8	上垂木	雨桜神社	417	28	市指定樹林内	
9	山崎	石津八幡神社	400	22		
10	上垂木	六所神社	382	22		シイノキが寄りかかっている
11	西大淵	古楠神社	370	20		
12	高御所	個人	368	20		屋敷の前にあり
13	山崎	猿田彦神社	359	20		
14	坂里	柴山神社	352	22	市保存樹林	境内は県ふるさとの森100選
15	大淵	雨垂天神社	340	14	市保存木	樹勢少し良くない
16	西大淵	三熊野神社	333	24		

タブノキ

1	粟ヶ岳	阿波々神社	323		県天然記念	神社社叢が県天然記念物 空洞
2	伊達方	大原子神社跡	311	24		
3	粟ヶ岳	阿波々神社	306		県天然記念	神社社叢が県天然記念物
4	西大淵	普門寺	301	14	市保存木	

シイノキ						
1	高田	加茂神社	525	7	市保存樹林	スタジイ 一部枯死 上部切断
2	粟ヶ岳	阿波々神社	522		県天然記念	神社社叢が県天然記念物 急傾斜地
3	粟ヶ岳	阿波々神社	521		〃	〃 古木
4	粟ヶ岳	阿波々神社	510		〃	〃 樹勢良
5	仁藤	不動院	479	18	市保存木	スタジイ 大樹の風格
6	粟ヶ岳	阿波々神社	477		県天然記念	神社社叢が県天然記念物 空洞
7	八坂	白吉神社	475	20	市保存木	スタジイ 大樹の風格
8	佐夜鹿	久延寺	461	8	市保存木	スタジイ 空洞化した古木
9	西大淵	龍眠寺	435	24	市保存木	ツブラジイ 本堂西側 板根発達
10	逆川	若宮神社	410	16	市保存木	スタジイ
11	安養寺	白山神社	418	20	市保存木	スタジイ
12	粟ヶ岳	阿波々神社	416		県天然記念	神社社叢が県天然記念物
13	下俣南	利神社	415	20	市保存樹林	スタジイ
14	本郷	長福寺	415	12	市保存木	スタジイ 上部切断 洞あり
15	粟ヶ岳	阿波々神社	410		県天然記念	神社社叢が県天然記念物 双幹
16	仁藤	神明宮	404	18	市保存木	スタジイ
17	粟ヶ岳	阿波々神社	402	20	県天然記念	神社社叢が県天然記念物
18	粟ヶ岳	阿波々神社	400		〃	〃 傾斜 山側板根
19	宮脇	山古神社	390	16		スタジイ 上部3mで空洞化
20	粟ヶ岳	阿波々神社	390		県天然記念	神社社叢が県天然記念物
21	粟ヶ岳	阿波々神社	390		〃	〃 傾斜
22	平島	井口神社	380	18	市保存樹林	スタジイ 樹形良い
23	粟ヶ岳	阿波々神社	380		県天然記念	神社社叢が県天然記念物
24	粟ヶ岳	阿波々神社	380		〃	〃
25	粟ヶ岳	阿波々神社	380		〃	〃
26	粟ヶ岳	阿波々神社	365		〃	〃
27	高田	個人	360	20	市保存木	スタジイ 農道沿いにあり
28	横須賀	水神宮	360	18		スタジイ
29	粟ヶ岳	阿波々神社	357		県天然記念	神社社叢が県天然記念物
30	粟ヶ岳	阿波々神社	350		〃	〃
31	粟ヶ岳	阿波々神社	341		〃	〃
32	小笠山	小笠神社	325	20		スタジイ 境内奥 樹形良い

33	本郷	長福時	320	14	市保存木	スタジイ 上部切断
34	粟ヶ岳	阿波々神社	318		県天然記念	神社社叢が県天然記念物 老木
35	高山	楠神社	311	20		ツブラジイ 樹形良い
36	上西郷	五社神社	310	12	市保存木	スタジイ 約2m6本に分岐
37	粟ヶ岳	阿波々神社	307		県天然記念	神社社叢が県天然記念物 老木衰退
38	粟ヶ岳	阿波々神社	305		〃	〃 傾斜 空洞
39	本郷	長福時	302	16	市保存木	スタジイ 古墳横にある
40	大坂	貞永寺	300	8		スタジイ 池の脇 龍の形の老木
41	粟ヶ岳	阿波々神社	300		県天然記念	神社社叢が県天然記念物
カシ類						
1	粟ヶ岳	阿波々神社	386		県天然記念	アカガシ 神社社叢県天然記念物
2	長間	長間神社	376	22	市指定樹林	シラカシ
3	粟ヶ岳	阿波々神社	368		県天然記念	アカガシ 神社社叢県天然記念物
4	粟ヶ岳	阿波々神社	350		〃	ウラジロガシ 〃
5	粟ヶ岳	阿波々神社	346		〃	アカガシ 〃 下部空洞
6	粟ヶ岳	阿波々神社	345		〃	アカガシ
7	粟ヶ岳	阿波々神社	343		〃	アカガシ 〃 古木 上部折損
8	高御所	正法寺	340	16	市保存木	アラカシ
9	粟ヶ岳	阿波々神社	326		県天然記念	アカガシ 神社社叢県天然記念物
10	粟ヶ岳	阿波々神社	325		〃	ウラジロガシ 〃
11	粟ヶ岳	阿波々神社	321		〃	アカガシ 〃
12	粟ヶ岳	阿波々神社	320		〃	ウラジロガシ 〃
13	粟ヶ岳	阿波々神社	317		〃	ウラジロガシ神社社叢県天然記念物
14	小笠山	小笠神社	302	16	市保存樹林	アカガシ 多聞神社西道岐地点
15	粟ヶ岳	阿波々神社	302		県天然記念	ウラジロガシ神社社叢県天然記念物
16	粟ヶ岳	阿波々神社	301		〃	アカガシ 〃
17	粟ヶ岳	阿波々神社	300		〃	アカガシ 神社社叢県天然記念物
カヤ						
1	倉真	個人	446	15	市天然記念	枝張り立派 樹冠が良い
2	初馬	十五所神社	400	25	市保存木	ンスノキと並立
3	久居島	久泉寺	363	15	市保存樹木	
4	西大淵	龍眠寺	310	18		樹勢あまり良くない

モミ						
1	高御所	正法寺	417	30		寺南の山中にあり 2本並列
2	〃	〃	371	30		〃
3	泉	八高山	340			市道原の平線の上、八高山の西
イチヨウ						
1	中	満勝寺	380	20	市天然記念	
2	掛川	掛川市	359	25		龍華院の横
3	八坂	事任八幡宮	324	24	市保存木	
ケヤキ						
1	粟ヶ岳	阿波々神社	343		県天然記念	神社社叢が県天然記念物
2	粟ヶ岳	阿波々神社	341		〃	〃
3	粟ヶ岳	阿波々神社	341		〃	〃
4	粟ヶ岳	阿波々神社	305		〃	〃
エノキ						
1	中	満勝寺	415	16	市保存木	家屋脇にあり 上部枝かなり伐採
2	横須賀	横須賀小	315	18		校庭の東にあり
ムクノキ						
1	吉岡	原野谷川堤防敷	500	18		樹形、樹勢良い 幹にキツタ
クロガネモチ						
1	上内田	個人	376	15	市保存木	小高い丘の上にある 周囲に墓石
モチノキ						
1	粟ヶ岳	阿波々神社	312		県天然記念	神社社叢が県天然記念物 傾斜
サクラ						
1	成滝	阿弥陀寺	350	10	市保存木	ヤマザクラ 樹勢悪い
2	大和田	個人	330	18	市保存木	ヤマザクラ 県道沿い
3	八坂	個人	305	8	市保存木	ヤマザクラ
4	高御所	浅間神社	302	12	市保存木	ヤマザクラ 2本合体木
カイズカイブキ						
1	肴町	蓮福寺	318	12	市保存木	賞禄あり
ヒバ						
1	長谷	長谷寺	378	12	元市保存木	スイリウヒバ 樹勢良くない

2	小貫	意正院	368	16	市保存木	ヒヨクヒバ
3	富部	常光院	360	13	市保存木	ヒヨクヒバ 幹が二叉から五又
4	倉真	世楽禅院	345	14	市保存木	ヒヨクヒバ 幹が3本に分岐

ヒイラギ

1	伊達方	個人	308	4	県天然記念	樹齢400年以上の老木
---	-----	----	-----	---	-------	-------------

掛川市内にある巨樹（幹周り3m以上の樹木）

18種類 146本

シイノキ41本、スギ37本、カシ類17本、クスノキ16本、タブノキ4本、カヤ4本、ケヤキ4本、サクラ4本、ヒバ4本、モミ3本、イチヨウ3本、ヒノキ2本、エノキ2本、ムクノキ1本、クロガネモチモチ1本、モチノキ1本、カイズカイブキ1本、ヒイラギ1本

粟ヶ岳山頂周辺の森の巨樹

8種類 63本

シイノキ21本、スギ21本、カシ類14本（アカガシ9本、ウラジロガシ5本）、ケヤキ4本、タブノキ2本、モチノキ1本

※掛川市全体に占める割合 $63 \div 146 = 4.4\%$

掛川名木巨樹に親しむ会

掛川名木巨樹に親しむ会(平成24年6月10日設立)は、名木・巨樹を愛し、自然に親しむ者が集い、親睦を図りつつ、樹木調査や観察会の実施、市の事業への協力など、会の趣旨に基づき活動している。

1 これまでの活動

- 24年度 掛川市内の名木巨樹を調査委員会(代表：鈴木久雄)を組織し、掛川市内の名木巨樹を調査(127か所・224本)、その成果を「掛川市内の名木・巨樹・樹林等の調査報告書」としてまとめ掛川市長に提出(25.6.10)調査委員会を改め新たに掛川名木巨樹に親しむ会設立(代表：佐藤宏)
- 25年度 掛川市巨木名木マップ及びガイドブック(1万部)を掛川市と作成し、掛川市長へ報告(平成26.4.23)、マップとガイドブックは市内小学校4年生以上に配布。掛川市内名木調査(粟ヶ岳山頂の森等)
- 26年度 掛川市内名木巨樹の調査(粟ヶ岳山頂の森等)、名木観察会(粟ヶ岳)、名木観察会(水窪のトチノキ等)、掛川市名木めぐり及び静岡県巨樹の会の写真展(掛川市フラワーフェスティバル)へ協力
- 27年度 掛川市内名木巨樹の調査(粟ヶ岳山頂の森等)、名木観察会(大代のセンペルセコイア)、掛川市名木めぐり及び掛川市フラワーフェスティバルで市内名木の写真展示と紹介並びに静岡県巨樹の会の写真展協力
- 28年度 掛川市内名木巨樹の調査(粟ヶ岳山頂の森など)、名木観察会(磐田市及び袋井市の名木)、掛川市名木めぐり及び掛川市フラワーフェスティバルで市内名木の写真展示と紹介並びに静岡県巨樹の会の写真展協力

2 会員

鈴木久雄(顧問)、佐藤宏(会長)、増田豊(副会長)、村松孝士(副会長)、大都アツ子(副会長)、広谷和子(会計)、榊原祥子、中村隆哉、大角五郎、松浦文男、中山幸男(事務局長)

3 連絡先

佐藤宏(会長) 0537-23-3643
中山幸男(事務局長) 090-8862-0533